

# 湯梨浜中学校だより



湯梨浜町立湯梨浜中学校 校長 武田基資（令和5年2月24日）

三智創造

## 新型コロナウイルス感染症の扱いとマスク

国は5月8日から新型コロナウイルス感染症の法令上の扱いを2類相当から5類へ引き下げることを決めたが、法令上の扱いが変わっても病気の特徴は変わっておらず、県中部の感染率も下がりきらない状況です。報道関係ではマスク着用、特に卒業式での扱いに関心が高まっているようですが、本校では、町教育委員会とも相談し、2度のクラスターの経験、これまで無症状の陽性者も多数存在したこと、仕事上の厳しい制限のある保護者が一定程度あることなどを踏まえ、基本的にマスクの扱いは現行どおりとしたいと考えています。今後、変更がある場合はお知らせします。

### 【参観日&PTA関係総会】2月27日（月）

今年度の総会は開校以来初の集合形式で開催する予定です。授業参観、総会ともに、検温等の体調管理を万全にして、マスク着用での参加をお願いします。

### 【卒業式】3月10日（金）

今年度は、卒業生とその保護者、教職員のほか、感染状況が悪化しなければ、開校後初めて在校生のうち2年生を出席させ、少数の来賓を迎えて実施する予定です。公の場で多くの立場の人に見守られながら、送る、送られるという経験をさせたいと考えています。また式の最後には全員で校歌を唄って卒業を祝いたいと思います。感染対策として出席者に検温等の健康管理をお願いし換気も徹底しますが、会場の人数を増やす分、人との距離は近くなります。そのため、式場を含め校舎内においては生徒も大人も基本的にマスク着用をお願いします。

卒業式が終わりではなく、週明けには県立高校合格発表、再募集等の入試、各高校での合格者登校があります。卒業生の今後のためにも可能な限り感染対策をしておきたいと思いますのでご理解とご協力をお願いします。

## 「汚れが目立たない」≠「汚れていない」

先日の給食時間の放送で、給食の白衣はなぜ白色なのかについて説明がありました。少しでも汚れが目立つようにする、汚れに気づけば洗うはず、というものでした。

以前、生徒との雑談の中で本校の靴下のきまりについて、黒い靴下はどういう点がいいのかという内容で話をしたことがあります。汚れが目立たなくていいという生徒の言葉に一旦は納得したのですが、後になって心配がこみ上げてきました。

確かに黒色は汚れが目立たない（自動車は逆に黒だとホコリが目立って大変）のですが、「汚れが目立たない」ということは、「汚れていない」ということではないはずです。

一般的に料理のエプロンでは、昔の割烹着と違って最近では白だけでなくカラフルな絵柄

のものがあります。大切なのは目立たない汚れにも気を配り、こまめに洗濯して清潔を保つことなのでしょう。

白い靴下でも、黒い靴下でも、赤でも青でもピンクでも、同じように使っていれば同じように汚れるはずです。ただ、白色であれば気づくはずの汚れに、黒だと気づかないままなのかもしれません。どんな色の靴下でも白い靴下同様にしっかり洗濯したり定期的に新調したりすることが必要でしょう。

物事を学んだり考えたりする時も同様です。パッと見の様子だけで判断せず、想像力を働かせながら、目立たないものを見つけたり気づきにくいことに気づいたりすることが大切です。見えにくいところに世の中の大切な事柄が隠れていることがよくあります。